

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 042	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 緑化用観賞樹木の耐潮性の検証	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県は海岸線が長く、市街地も海岸から近い所に多く存在する。また、埋め立て地などに住居や商業地が建設され、緑化が必要な地域が海沿いに多く存在している。そのため、緑化の際、潮風に強い樹木が求められているところではあるが、潮風に強いといわれる既知の樹種は限られている。 そこで、現在生産されている主な緑化用樹種（品種）など造園材料（グランドカバープランツ等）の耐潮性を明らかにすることが求められている。 県下全域	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 海岸線付近の植栽に適した有望樹種の検索	
対応の内容等 緑化用樹種の耐潮性につきましては、新樹種と呼ばれる今後需要が見込まれる品目を中心に試験を実施しているところです。今後、様々な樹種を対象にさらに試験を進め、データを蓄積してご紹介します。 カバープランツを対象とした耐潮性に関する既往の成果については引き続き調査を行い、得られた情報を提供するとともに、具体的な品目のご要望がある場合には現在行っている樹木の耐潮性の課題と合わせての実施を検討いたします。	
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
備考	